

事務局だより(第267号)

編集/公益社団法人奥州市シルバー人材センター

〒023-0801 奥州市水沢字横町 2-1

メイプル地階

TEL (25) 6117 FAX (25) 6100

E-mail:oshu-sc@sjc.ne.jp

URL:<http://www.sjc.ne.jp/oshu-sc/>

発行/令和3年6月11日(金)

令和3年5月末日現在の会員数

男性 240人

女性 144人

合計 384人



定時総会は議決権行使書をお願いします

令和3年度定時総会は、6月28日(月)に開催することといたしました。

しかしながら、今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、皆様には、総会へのご出席を控え、議決権行使書によりお願いいたします。

同封の「定時総会議案書」にて内容を確認の上、第1号議案から第3号議案までについて、賛成の場合は「賛」に、反対の場合は「否」に、それぞれ○を付していただき、会員番号と氏名をご記入、ご捺印の上、返信用封筒に入れてご返送願います。

シルバー人材センター事業等に対するご質問、ご意見、ご要望がございましたら、同封の「シルバー人材センター事業等に対するご質問・ご意見・ご要望について」の用紙にご記入の上、同じく返信用封筒に入れてご返送願います。1枚に書ききれない場合は、コピーしていただくか、他の用紙に記入していただければ幸いです。

就業報告書の提出などシルバー人材センターにご用のある方は、投函せずに直接持って来ていただいても構いません。

書面議決であっても過半数の提出(出席)がないと定時総会は成立しませんので、忘れずに「議決権行使書」を6月24日(木)までにご返送いただきますよう、よろしくお願いいたします。

団体傷害保険の補償額が変わりました

皆さんが、請負・委任で就業中にケガをした場合に補償する団体傷害保険の補償内容の一部が、本年4月から変更になり、ケガで通院した場合の補償が1日1千円から2千円になりましたのでお知らせいたします。死亡、後遺障害の限度額300万円と入院1日2千円は変更ありません。



新規会員の確保にご協力を

皆様の身近にシルバー人材センターの会員になっていただけそうな方は居ませんか?

シルバー人材センターの会員拡大、就業機会拡大のため、「会員一人、1人加入運動」と、「会員一人、1受注運動」の取り組みに、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

6月の入会説明会の日程は下記のとおりですので、入会希望の方が居られましたら、日程を教えてください。

6月 入会説明会日程表

6月14日(月) 10:30~メイプル地階 第1会議室

6月16日(水) 10:00~前沢地区センター

6月22日(火) 10:00~岩谷堂地区センター

6月24日(木) 10:00~小山地区センター

6月28日(月) 10:30~メイプル地階 第1会議室

※ 岩谷堂地区センターは、スリッパをご持参願います。

※ 説明会の所要時間は、1時間程度です。

※ 上記日程は、都合により変更になることがあります。

就業相談のご案内

日時: 6月23日(水) 13:30~15:00

場所: 奥州市シルバー人材センター

相談



※ 就業に関するいろいろな相談に対応します。

※ なるべく事前のご予約をお勧めいたします。

事務局だよりの発行について

毎月お送りしておりました事務局だよりを、本年8月から、2か月又は3か月に1回、必要の都度発行し送付させていただきます。

経費節減の折、ご理解賜りますようお願いいたします。

造園技法Ⅰは開催中止になりました

水沢職業訓練協会が開催する一般向け講習「造園技法Ⅰ」(6月7日・8日開催予定)は、受講申込者が少なかつたため中止となりました。

7月に開催される造園技法Ⅱについては、申込締切日など詳細が確認できておりませんが、会員の方で受講を希望される方は、運転免許証ご持参の上シルバー人材センターまでお越しください。

受講料は、それぞれ2日間の講習で6,000円かかるのところ、剪定会員の確保を目的として、当センター会員はシルバー人材センターで3,000円を負担しますので、会員負担3,000円で受講できます。

講習名	開催時期
造園技法Ⅱ	7月28日(水) ~29日(木)
1日目 竹垣造り	
2日目 樹木の剪定	
造園技法Ⅲ	11月16日(火) ・30日(火)
1日目 冬囲いの方法	
2日目 門松作り	

※ 造園技法Ⅲは、改めてご案内いたします。

令和2年度の実績より

令和2年度事業実績の一部をご報告いたします。

今回は、会員数、請負・委任、派遣での会員の就業状況等を、旧区単位で分けてみました。

旧区	会員数 人	就業日数 人日	配分金 千円	構成比 %	
水沢	185	請負	14,537	60,421	51.3
		派遣	1,328	5,318	62.1
江刺	96	請負	4,796	27,016	23.0
		派遣	112	517	6.1
前沢	46	請負	2,977	17,647	15.0
		派遣	85	489	5.7
胆沢	53	請負	2,115	10,672	9.1
		派遣	547	2,235	26.1
衣川	7	請負	202	1,925	1.6
		派遣	0	0	0
合計	387	請負	24,627	117,681	100.0
		派遣	2,072	8,559	100.0
総合計	387	26,699	126,240	-	

会報第4号にご寄稿をお願いします

本年7月に発刊予定の、奥州市シルバー人材センター会報第4号に掲載する原稿を募集しております。

原稿の内容は、写真、絵画、詩、短歌、随筆などシルバー人材センター会報に相応しい内容であればジャンルは問いません。

ご寄稿いただける方は、6月28日(月)迄にシルバー人材センターへ原稿をお寄せくださいますようお願いいたします。

熱中症見舞金制度があります

シルバー人材センターの団体傷害保険では、就業中の熱中症は補償されないことから、熱中症見舞金制度に加入しております。

草取りや庭木剪定など請負作業で熱中症となり医師の治療を受けた場合は、速やかに担当職員までご連絡ください。

これからの時期、熱中症に気を付けて作業されますようお願いいたします。



7月は安全就業強化月間です!

全国シルバー人材センター事業協会(全シ協)では、毎年7月を「シルバー人材センター安全・適正就業強化月間」と定め、全シ協、東北シ連協、県シルバー連合会、各拠点シルバー人材センターが連携して安全・適正就業の強化に努めております。

本センターとしましても、**今年こそ事故ゼロ!**を目指し、安全・適正就業委員会による就業現場パトロールをはじめ、朝の声掛け運動や事務局だよりによる啓発活動などに取り組んで参ります。

これから真夏に向け暑くなって来ますが、熱中症に気を付けて、尚一層の安全就業の徹底に取り組まれますようお願いいたします。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

全シ協 安全就業スローガン

「いつまでも 働く喜び 無事故から」

奥州市シルバー人材センター

令和3年度安全就業標語コンクール最優秀賞

「事故なしで 今日も終わり 笑顔の和」

小山 小野寺 秀夫

安全標語 入賞作品決まる

令和3年度安全就業標語コンクールを実施しましたところ、12人の皆様から30作品の応募がありました。たくさんのご応募、ありがとうございます。

早速、安全・適正就業委員会委員による投票を行った結果、次のとおり入賞作品が決まりましたので報告いたします。

入賞作品は、今後1年間、皆様の安全就業の推進に使用させていただきます。

皆様も、この標語を心に刻み、安全就業の推進に取り組んでいただきますようお願いいたします。

なお、入賞作品の表彰は、コロナ禍の終息を待つて改めて行うことといたします。

岩手県内では49件の事故が発生

岩手県シルバー人材センター連合会がまとめた令和2年度事故発生状況調査によると、令和2年度の県内の事故発生件数は49件で、前年度50件に比べ1件減少しました。49件のうち48件が就業中、1件が就業途上でした。

傷害と損害で分けると、傷害事故が35件、損害事故が14件でした。

傷害事故の最も多かったのは、蜂刺され(13件)でした。損害事故は14件のうち13件が機械除草作業で、自動車、窓ガラスの損壊が各5件、電灯線等の切断が3件でした。



令和3年度安全就業標語コンクール入賞作品

【最優秀賞】(1点)

「事故なしで 今日も終わり 笑顔の和」 小山・小野寺秀夫

【優秀賞】(2点)

「心にきざむ コロナ3密 安全就業」 常盤・三浦 幸夫

「切れない刃 力任せは 事故の基」 岩谷堂・渡部 昭吉

【佳作】3点

「ゆとり持ち 笑顔で仕事 安全に」 小山・遠藤カオル

「安全は いつもの仲間 まとまりが」 衣川・高橋 吉郎

「さあやるぞ 道具身じたく 整えて」 南都田・管野美代子

奥州市シルバーでは3件の事故が発生

当センターにおいて令和2年度中に発生した事故は合計3件で、そのうち傷害が2件、損害が1件でした。令和元年も合計3件で、傷害が2件、損害が1件でしたので、増減はありません。

傷害事故は、1件は剪定作業中に脚立から落下し頭部に裂傷を負ったもの、もう1件は就業途上において凍結路面で転倒し大腿骨を骨折し入院・手術

したものでした。

損害事故は、空地の機械除草作業中、飛石により隣の家の窓ガラスを傷つけたものでした。

機械除草の際は、飛石防止のため防護ネットやベニヤ板の使用も考えましたが、作業会員の方より「刈払機の向きや角度により、飛石事故は防ぐことができる。」とのご意見をいただきましたので、皆様も気を付けて作業されるようお願いいたします。

安全心得十カ条を忘れずに

いつも定時総会の時に皆様で唱和しておりましたが、今年度の定時総会は書面での議決をお願いしておりましたので、ここに掲載いたしますから、声に出して読んでいただけたら幸いです。

できれば今後も、就業の前日や当日の朝に、声に出して読んでから就業に向かわれるようお願いいたします。



安全心得十カ条

- 一 作業は、安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしないこと
- 二 機具類は、使用する前に必ず点検すること
- 三 服装・履物は、作業に合った動きやすいものにする
- 四 作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと
- 五 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないこと
- 六 作業現場では、常に整理整頓を心がけること
- 七 共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと
- 八 帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気をつけること
- 九 健康には常に注意し、健康な状態で就業すること
- 十 仕事の前日は、十分睡眠をとるよう心がけること

終わりに

奥州市内での新型コロナウイルス感染症は落ち着いた感がありますが、依然、油断は禁物です。

まずは、65歳以上の方の2回のワクチン接種が、早く終わって欲しいと願うものであります。

皆様も、三密を避けるなど、引き続き感染予防の徹底に努められますようお願いいたします。

万が一にも、本人はもとよりご家族の方が感染したり濃厚接触者となった場合は、保健所や医療機関

の指示に従うと共に、必ずシルバー人材センターまでご連絡くださいますようお願いいたします。

当センターとしましても、会議や講習会、ボランティア活動などの行事の開催は、コロナ禍が終息するまで見送りとさせていただきますので、ご理解賜りますようお願いいたします。

